

「三の丸御殿」の復元・再現に向けて

二本松城に関する

文献、古文書、歴史資料は

ございませんか？

二本松城は、日本百名城の一つに数えられる名城で、その城内の三の丸には、かつて「三の丸御殿」が存在しました。

慶応4(1868)年、戊辰戦争二本松の戦いで、二本松少年隊の悲話とともに落城・燃失した「三の丸御殿」。現在は、菊人形の会場などで三の丸御殿跡地を使用していますが、市ではこの三の丸御殿を復元・再現することが、二本松城のシンボルとして、また歴史・文化・観光の拠点として重要な意義を持つと考えています。

今後、三の丸御殿復元・再現の詳細な調査研究を進めていく上で、二本松城に関する文献・古文書・歴史資料などが必要となってきます。心当たりのある方は、下記までご連絡ください。



二本松御城図